



平成16年(行ウ)第43号 公金支出差止等請求住民訴訟事件

原告 斎田友雄外18名

被告 群馬県知事外1名

上申書

2008(平成20)年5月30日

前橋地方裁判所民事第2部合議係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 福田 寿 男

ほか39名



頭書事件に関し、下記のとおり、上申いたします。

記

- 1 原告は、前回平成20年4月25日の口頭弁論期日において全ての証人申請を完了し、平成20年5月30日の期日にはこれに対する被告の意見が提出される予定です。
- 2 ところで、本件を含むいわゆる八ッ場ダム住民訴訟事件は、現在、御庁の外5地方裁判所(東京、千葉、さいたま、水戸、宇都宮)に係属中であり、他地裁のいくつかでは証人の採否・選定の段階に入っているところです。
- 3 つきましては、上記のとおり次回期日には被告の意見が提出される予定ですが、他地裁の進行と平仄を合わせる必要もありますことから、御庁におかれても、平成20年5月30日の期日には、是非とも証人の採用・選定をされるよう申入れを行う次第です。
- 4 その際、群馬県民である原告といたしましては、地元群馬における重要な争点である利水につき証人嶋津暉之氏、同伊藤祐司氏及び同新井敏氏、危険性につき証人奥西一夫氏及び同坂巻幸雄氏、環境につき証人花輪伸一氏らの採用を特に強く求めるものです。
- 5 なお、他地裁における証人採否の状況としまして、現在、水戸地裁の2期日(証人7名)、東京地裁の2期日(うち1期日は証人3名が決定済み)が決定しております。

以上